

活動完了報告

若手オペラ歌手によるバロック音楽のコンサート企画・運営

荏原 孝弥

《報告および成果》

2023年5月19日(金)19時開演、マリーコンツェルト(東京都板橋区)にて“Il Portafortuna ~歪な真珠~”【マドリガーレとバロックオペラアリアの夜会】を主催しコンサートを行った。出演者は、ソプラノ：吉田美咲子、メッツォ・ソプラノ：十合翔子、テノール：荏原孝弥、鳥尾匠海、バス：湯浅貴斗、バロックヴァイオリン：池田梨枝子、ファゴット・ドゥルツィアン：長谷川太郎、チェンバロ：圓谷俊貴。本公演は企画当初、歌手5名と通奏低音のチェンバロ1名であったが、貴財団の助成によりヴァイオリンとファゴットの2名に協力を依頼することができた。これにより演奏はより充実したものとなった。

コンサート前にはチェンバロと歌手による綿密な練習を10回行い、その他にヴァイオリンとファゴットを含めた全員でのリハーサルを2回行った。プログラムの前半に演奏したC.モンテヴェルディのマドリガーレは多声部の曲が多く、それらの曲のクオリティを上げるためには今回のように多くの練習が必要であった。回数を重ねるごとに歌手各々の和声感と様式感が高まっていくのが実感できたのは大きな収穫であった。話し合いや様々な工夫をしながら全員で音楽を作っていく過程で見えてきたものは「作品の良さを伝えたい」という出演者全員の思いだった。

プログラムの後半は歌手が各々バロック後期のオペラアリアを演奏したが、前述した様式感や和声感と「作品の良さを伝えたい」という思いはソロのアリアにも大いに活かされた。これらはメンバー各々が今後出演していくオペラの現場においても大いに活かされることを信じて疑わない。また、複数人で歌うこと(ポリフォニー)により言葉が不鮮明になるという特性があるが、今回はそのジレンマを克服すべく様々な工夫をし、言葉がより鮮明に伝わるよう努力した。各々の発音を徹底することはもちろん、浮き上がるべき声部はどれなのかを話し合いながらリハーサルを重ねた。その結果、歌詞の内容が伝わりやすくなっただけでなく言葉の持つ美しさやオノマトペ的な面白さを演奏で表現できたことは大きな成果であった

《今後の課題》

会場の選び方は今後の大きな課題である。マドリガーレはそもそも大きな空間で演奏されることを想定して作曲されていないので、所謂コンサートホールや教会などで演奏することは好ましくないと考えるからである。そのため今回は程よい音響と広さが特徴のマリーコンツェルトを会場に選んだ。しかし、終演後のお客様からの感想や我々の声の響き方から考察しても、もう少し広い会場で演奏したほうがより良い演奏効果を生んだ可能性があったことは否めない。

今回コンサートを開催したマリーコンツェルトは客席数が最大100席程度であった。ピアノは使用しなかったため客席側に寄せる必要があったが(ピアノ格納庫がないため)、それにより座席数を20席程減らさなくてはいけなかった。また、音響に関しても会場が満席だったこともあり、当初の予想よりもデットな響きであった。今後はコンサート会場以外の場所(響きの良いロビーや施設等)も視野に入れて企画をしていきたい。ピアノを使わないためピアノが常設

されていない場所でも演奏が可能である。

演奏曲目に関しても今後更なる発展が見込める。今回は作曲家はある程度限定したものの、アラカルト的選曲であった。今後は演奏機会の少ないバロックのオペラやオラトリオを一作品演奏することも視野に入れて計画を立てていきたい。

集客に関しては、前売り券が事前に完売したこともあり概ね良好であったと言える。しかし今後、広い会場を選択していくことを考えると、今回以上に積極的な宣伝が必要である。SNSを使った広報活動はもちろんのこと、このグループとしての演奏や、歌手各々の魅力を引き出した映像を作成し、より多くの方に知っていただく努力をしていきたい。

モンテヴェルディのマドリガーレは2~6声の作品が多く、それに加えて通奏低音やその他の楽器が必要になる場合も多い。そのため出演者が多くなるので、より大きな会場の確保や出演料の支払いのために収益をどのようにあげていくか、また援助していただける方をどのように探すかということも今後の課題である。

《その他》

本公演の集客人数は計80名で満席だった。前売りチケットはSNSやチラシ等の宣伝の効果もあり、5月8日の時点で完売、売り止めとなった。

また今回の演奏会とは別の案件ではあるが、本コンサートに出演した一部の歌手(荻原、吉田、十合)がチェンバロの圓谷俊貴の主宰するバロックアンサンブルグループ、「プロムジカ使節団」の声楽公演に出演することになった。

ジューリオ・カッチーニ Le Nuove Musiche 『新音楽』

～時代を変えた、400年前の新しい音楽～

2023年6月16日(金) としま区民センター 小ホール

今回の公演を通して繋がった音楽の輪をこれからも大切にしていきたい。



